

浜田市

浜田市立国府公民館



▲浜田ろう学校の生徒と交流する公民館主催教室「手話教室しゅわー」のメンバー

<概要>

所在地／島根県浜田市国分町1981-136
 代表者／館長 湯浅勝
 公民館業務／貸館、一般行政連絡係、学校支援地域本部事業
 主催共催事業(約40)、公民館だより発行
 職員数／5人(うちメッセンジャー3人)
 国府地区人口／6,200人、2,700世帯

あいサポート団体になったきっかけ

新規福祉事業を模索していたとき、職員数人があいサポート研修を受講した。障がいを知り、共に生きる地域社会を目指す素晴らしい運動に共鳴し、公民館の主要事業に加えた。2年の強化期間を設定し、2012年度より取り組んでいる。

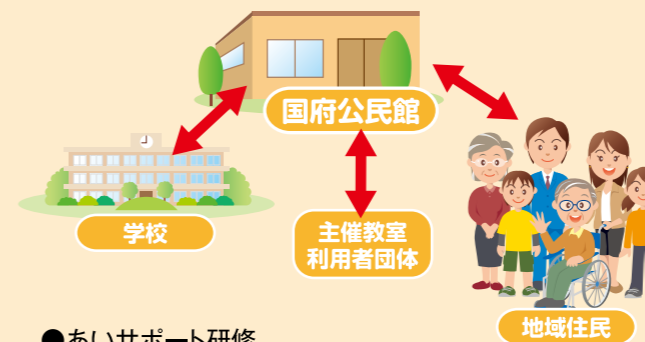


▲公民館の大正琴教室「琴扇芳の会」のメンバーと一緒に琴を奏でる浜田養護学校の生徒

あいサポート運動の

取り組み内容

- 同じ福祉を目的とする国府地区社会福祉協議会、地区民生児童委員協議会との3者連携体制
- 学校支援地域本部事業…公民館が中心となり、地域を挙げて学校を支援



- あいサポート研修
 - ・有福ふれあい通学合宿(2泊3日、浜田市立有福小1~6年生15人)
 - 有福分館を会場に、障がいやあいサポートについての講習や手話を使った自己紹介など、子どもを対象にした初の取り組み
- 看板、チラシ、公民館だよりなどを媒体としたPR(毎月発行の公民館だよりに、研修会開催状況と障がい者との交流活動を掲載)



活動を行って

苦労したこと、工夫したこと

- いつでもどこでも、要望があれば出前講座を実施する
- 障がい者との交流事業を積極的に取り入れる
- 難しい専門用語を避け、できるだけ平易な呼びかけに努める
- ありきたりの研修だけでなく、自分たちでどういったことができるのか、研修後にサロンの会話を取り入れる

今後の展望、目標

個別障がい者サポーターを縦割り行政、だけで進めるのではなく、あいサポーターの中で受講者の関心度により研修を進めるべきではないかと提言している。運動を通じて手話教室の会員は大幅に増加し、サポーターと障がい者との交流活動も盛んになってきた。今後もより一層、触れ合い交流活動を広め、国府地区に限らず、市民全般に広がるよう公民館から発信したい。

代表者のコメント

館長 湯浅 勝



メッセンジャー(職員)の熱意により、地域の人と人をつなぐ「絆広がる運動」として定着してきた。特に障がい者とのふれあい交流活動が盛んになったことは一つの成果であり、一層推進していきたい。

●問い合わせ・連絡先
 TEL・FAX
 0855-28-1270